



今年の夏は、長雨や晴れると猛暑日になり、最後には台風の直撃など、天候に悩まされることがつづき、不安に思った方も多いと思います。幸いにも、わかばは大きな被害はなく、坂道や園庭が笹の葉で埋め尽くされて、「緑の絨毯だ」と子どもと一緒に驚いたくらいです。



お水気持ちいいね (0歳児)



絵本大好き (1歳児)

ある日のこと、部屋でおままごとやブロックで遊んでいた、1歳児(りすぐみ)の子どもたち。食事に行く前に、部屋の片づけをしながら、大人がお話を読もうと本棚を見て居ると、1人の子が「ハ～シ～(おはなし)」「アイアイ(おさるさんの話)」と覚えてたの言葉で気持ちを伝えていました。子どもの幼い発語に、大人は“なんて言っているのかな?きっと、いつもみている本かな?”と気持ちを汲み取り、「お猿さんの本読もうね」と手に取ると、その子は、大きくうなずいていました。



雨上がりの園庭で (2歳児)



種をまいたら大きくなったよ (3歳)

思いに寄り添うことは、どの年齢の子どもにも大切にしていることです。10月には、うんどうかいがあります。“自分でやってみよう”“あと1歩がんばるぞ”とより良くなりたいと力を出す姿に保育士も力をもらい、行事を通して保護者の方と共に子どもの成長を感じることは保育の励みとなります。

10月末の土曜日には、“わかばまつり”もあり、毎年保護者の方と力を合わせ開催し、卒園児、地域の方など、たくさんの方が来てくださり、大盛り上がりです。ぜひ足をお運びください。

主任保育士 今津浩一



猛暑・酷暑の夏ではありましたが天候不順でプール活動は思いのほか少なかったのが残念です。今年が開園して15年目。様々な行事の中にお祝いを取り入れ保育園の誕生日をお祝いしている所です。1年の折り返し地点に差し掛かり、子ども達の園生活が更に充実するよう、職員一同努力してまいりたいと思います。

～エピソード～「もうひとつとってよ」～雑草がつなぐ人とモノ～

5歳児クラスの担任をしていると0歳児クラスと生活時間が異なり、一緒に過ごせる時間はほんの少しです。子どもたちに声を掛けてもじっと様子を見ていたり、担任に泣いてしがみつくとあります。てうおん君もその一人。顔を合わすたびに声を掛けましたが、動きが止まりじっと私の顔を見るだけでした。先日、園庭のベンチにのんびり座っていたてうおん君に、おはようと声を掛けて少し離れた丸太に腰を掛けました。やっぱりいつものように私の顔をじっと見つめるてうおん君。そのうち、雑草プランターに目をやる様子を見て、すかさずオオバコをプランターから取って、てうおん君に渡すと、ちぎったり振ったりして遊び始めました。しばらくすると、ポイッと下に捨てて“もうひとつとってよ”というように私の顔を見ながら雑草プランターの方に手を伸ばしました。また一つ雑草をとって渡すと遊んではまた下に落としました。

その次には受け取っても遊ばず、きゃっきゃと笑いながらわざと下に落として、“またとってよ”。はじめのうちは、雑草の動きや感触がおもしろかったてうおん君が、雑草を通して、私との心のキャッチボールを楽しんでくれました。



子どもの発信から始まった雑草プロジェクトも丸3年を過ぎ、子どもたちが自然と関わる場所だけではなく、子ども同士の関係、大人と子どもの関係をつないでくれるものになってきていることを実感した“エピソード”です。今後は生き物が住む園庭を目指しバタフライガーデン(蝶が住むスペース)を作りたいと思い秋には蝶が好きな明日葉を子どもたちと植えてみようと思います。

5歳児担任 吉野裕美保育士



長い梅雨があけた後の今年の夏は、暑い日がつづく猛暑となりました。その中で涼しさを感じる水遊びやプールあそびは子どもたちにとって、一番のたのしみです。新しい日よけを設置し、毎日の体調管理や、安全に配慮をしながら行っていきました。子どもたちは、ひと夏の間水に顔をつけたられるようになったり、もぐったり、泳いでみたりと、色々な事に挑戦をして、また大きく成長しました。



プール遊び冷たくて気持ちいいね



大きいプールみんなで入ると楽しいね

今年も富士宮市に工房を持って制作活動されている林千草先生に園に来ていただき、らいおん組(5歳児)が、楽しみにしていた藍染め体験を行いました。

子どもたちはどんな模様になるのかを楽しみにしながら、ビー玉や割りばしをTシャツやハンカチに輪ゴムで止めて模様を作る、絞り染めの準備をしてきました。当日は藍染の独特のにおいで顔をしかめる子もいましたが、林先生の話をよく聞いて、染め液の中に入れるなどの体験をしていました。

自分たちでつけて出来た模様がみんな嬉しく、お迎えに来た保護者の方にすぐに自慢するように「これ作ったんだよ」と報告をしていました。

今回の藍染で作ったTシャツは運動会での衣装になり、ハンカチはプレゼントになる等今後の活動につながっていきます。



どんどん色が変わっていくね…



一人ひとり違った模様が出来上がりました

主任保育士 鈴木将人